

利用規約

株式会社 GSA Consulting (GSA Consulting Inc.) (以下、「甲」という) は、甲が運営する「Global Step Academy」上で提供する英語学習プログラム「SUPER GLOBAL JUKU」(以下、「当サービス」という)の利用者(以下、「乙」という)が当サービスを利用することに関する利用規約(以下、「当利用規約」という)を以下の通り定めます。乙は、当利用規約および甲が別途定める個人情報保護方針(プライバシーポリシー)(以下、「プライバシーポリシー」という)を熟読しなければなりません。なお、甲は、乙が当サービスへの利用申し込みを行った時点をもって当利用規約のすべての条項に同意したものとみなします。

第1条(当利用規約の適用範囲)

1 項

当利用規約の適用範囲は、当サービスに関する、甲が提供する英語教育プログラム、電子メールおよび書面等を介して甲が乙に対して発信する情報を含みます。

2 項

甲乙間において当利用規約とは別に個別の定め(以下、「個別契約」という)がある場合は、個別契約の規定が優先するものとします。ただし、プライバシーポリシーについては、この限りではありません。

第2条(当サービスへの利用申し込み)

1 項

乙は、当サービスに申し込むにあたり、甲が定める手続または、当サービスの提供先が定めた当サービスへの利用申込を行うものとします。なお、乙は、利用申し込にあたり、下記の事項を確認し同意しなければなりません。

- ・甲が、当サービスの一貫性を確保または維持するため、乙の授業内容等必要な情報を記録することができること。
- ・甲が、当サービスを円滑に提供し品質を向上させるため、授業中に授業内容等を確認する場合があること。
- ・甲が、乙に対して当サービスに関する電子メールによる通知、広告、アンケート等を実施することができること。
- ・甲が、カスタマーサポートによる対応の品質向上等のため、乙の問い合わせ内容等を記録、録音、保管することができること。

2 項

当サービスへの利用申し込みは、甲が適切と判断する方法で行うものとし、書面による承諾の通知をもって完了するものとします。

3 項

乙が下記に定める事由に該当する場合、甲は、利用申し込みを拒否することができ、また、申し込みがすでに完了した場合でも、当該申し込みを取り消すことができます。

- ・実在しない場合。
- ・申し込みの際、虚偽、誤記または記入漏れをした場合。
- ・過去に甲により申し込みを取り消されている場合。
- ・乙が支払期日までに利用料金を支払わない場合。
- ・乙が暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者もしくはその構成員の場合またはその虞がある場合。
- ・その他、当サービスの利用者として不適當であると甲が判断する場合。

4 項

乙との間の本サービスの利用契約は、利用料金金額の入金確認をもって、成立するものとします。

5 項

乙は前項に基づき利用契約の解除又は利用の中止をされた場合、当サービスが被った損害を賠償するものとします。なお、この場合、本サービスが受領済みの利用料金は返金しないものとします。

第3条（申し込み情報の変更）

乙は、自身の登録情報に変更の必要性が生じた場合、甲が定める手段によって遅滞なく登録情報の変更手続をするものとします。なお、甲は乙が同変更手続を遅滞したことにより損害等を被った場合でも、同損害等に対して、一切責任を負わないものとします。

第4条（当サービスの支払い方法・利用料金）

乙は、利用承諾の通知を受領後、当サービスが指定する支払い方法に従って、利用料金を支払うものとします。なお、振込の場合の振込手数料は、利用者の負担とします。

また、乙がすでに支払った利用料金の返金は一切行わないものとします。また、乙がすでに購入した教材の返品は一切受け付けないものとします。

第5条（利用制限）

1 項

乙は本サービスの利用に際し、以下の行為を行わないものとします。

- ・本サービスにかかる法令の指定に違反する行為
- ・公の秩序又は善良の風俗に反するおそれがある行為
- ・本サービスの他の利用者に不都合または支障が生じるおそれがある行為
- ・本利用規約、その他の利用条件に違反する行為
- ・本サービスの管理運営上、支障があると判断した場合

前項各号に定める行為があった場合、甲は乙の本サービスの利用の全部又は一部を無条件に停止することができるものとします。

第1項各号に定める行為を行った乙は、当該行為によって甲、又は第三者が被った被害を賠償するものとし、第三者から損害賠償その他の請求があった場合には、乙が自らの責任と負担において解決するものとします。

第6条（振替授業）

1 項

甲は、以下に定める場合に、乙に振替授業を付与することができます。

- ・甲または講師の責により、授業時間が大幅に短縮された場合。
- ・乙が受講すべき授業を担当する講師が、授業を行えなかった場合。ただし代理講師を割り当てることができた場合に、乙が当該代理講師の授業を受講した場合は、振替授業は付与されないものとする。
- ・その他、甲が振替授業の付与を適当と認めた場合。

2 項

前項にかかわらず、下記に定める場合は、甲は乙に対して振替授業を付与しないものとします。

- ・乙が、授業に遅刻、早退した場合。
- ・乙が、甲に対して虚偽の申告をするなど、不当な手段で振替授業を取得した場合。

第7条（禁止行為）

1 項

乙は、当サービスの利用に際して、以下に定める行為を行ってはなりません。

- ・甲の名誉、信用、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、肖像権、プライバシーを侵害すること。
- ・違法行為、公序良俗に反する行為。
- ・当サービスの運用を妨げる行為。
- ・当サービスを営業行為、営利目的およびその準備に利用する行為。
- ・当サービスの他の利用者・講師に違法行為を勧誘または助長する行為。
- ・当サービスの他の利用者・講師が経済的・精神的損害、不利益を被る行為。
- ・犯罪行為および犯罪行為に結びつく行為。
- ・講師への嫌がらせや、不良行為など授業の進行を妨げる等のハラスメント行為。
- ・講師の雇用条件やコールセンターの場所、甲の一般的に開示していない機密情報を詮索する行為。
- ・講師に対して宗教、政治結社、マルチ商法等の勧誘をする行為。
- ・電子メールの送受信を含め、オンライン、オフラインを問わず、乙本人また

はその代理人が講師と個人的に接触しようとする行為。

- ・講師に甲の競合たりうるサービス・企業での勤務を勧誘する行為。
- ・甲の顧客サポートスタッフへの暴言・脅迫行為、または顧客サポート業務の進行を妨げる行為。
- ・甲の許可無く授業の撮影、録画、録音をする行為。
- ・甲の許可無く講師との個人情報の共有を申し出る行為。
- ・その他、甲が不相当と判断する行為。

2 項

乙は、前項に違反する行為に起因して甲または第三者に損害が生じた場合、当サービスからの退会後であっても、すべての法的責任を負うものとし、いかなる場合も甲を免責するものとします。

第 8 条（罰則規定）

甲は、乙が下記のいずれかに該当した場合、乙に対して、当サービスの利用の一時停止または登録の取消の処分を行うことができます。

- ・乙が第 7 条に定める禁止行為を行った場合。
- ・乙が当利用規約の各規定に違反した場合。
- ・乙が利用料金の支払を遅滞または怠った場合。
- ・乙が当サービスの利用に際し、甲からの重大な指示等に従わなかった場合。
- ・その他の事由で甲が乙による当サービスの利用を不適切と判断した場合。

第 9 条（休会）

1 項

乙は、当サービスが導入されている、各提携先が定める手段にて休会の申請を行うものとします。なお、各提携先が乙の休会申請を確認し、休会手続を完了した旨を通知した時点で休会手続の完了とします。

2 項

休会申請及び、当サービスの利用再開を希望する場合は、当サービスが導入されている、各提携先が定める手段により手続を行うものとします

第 10 条（退会）

1 項

退会とは、当サービスの利用を停止することをいいます。乙は、利用期間の終了をもって退会が完了し、会員資格を喪失するものとします。なお、甲の諸事情による退会時の払戻しは行いませんのでご注意ください。

2 項

乙は、当サービスが導入されている、各提携先が定める手段にて退会申請を行うものとします。なお、甲が退会申請を確認し、手続を完了した旨を通知した時点で退会手続の完了とします。

3 項

乙の登録情報は、乙からの特段の申し出がない限り、退会後も保持されるものとします。

4 項

乙は、退会が完了した場合、会員資格を喪失した時点をもって当サービスの一切の権利を失うものとし、甲に対していかなる請求も行うことができないものとします。

5 項

乙は、自身の行為等に起因して甲または第三者に損害が生じた場合、会員資格を喪失した後であっても、すべての法的責任を負うものとし、いかなる場合も甲を免責するものとします。

第 11 条（電子メールによる通知）

1 項

甲は、当サービスに関する重要な情報を送信する場合、乙が甲からのメール通知等の受信をすべて拒否する設定をした場合でも、電子メールの送信ができるものとします。

2 項

電子メールによって行われる通知は、乙の登録情報に記載された電子メールアドレス

ドレス（以下、「指定メールアドレス」という）宛への発信をもって完了したものとみなします。

3 項

乙は、指定メールアドレスに関する各種設定等を変更し、甲（ドメイン名：gsacademy.com）からの電子メールの受信を許可しなければなりません。

4 項

甲は、理由の如何を問わず、甲が発信した指定メールアドレス宛のメールが乙の元に届かなかった場合であっても、同不到達に対して、一切責任を負わないものとします。なお、乙は、同不到達に起因して生じるすべての損害等を賠償する義務を負うものとし、いかなる場合も甲を免責するものとします。

第 12 条（登録情報の取扱い）

1 項

甲は、乙の登録情報を当サービスの提供の目的およびその他の甲の定める目的で使用するものとします。

2 項

甲は、乙の登録情報を乙の事前の承諾なく第三者に開示しないものとします。ただし、以下に該当する場合は、この限りではありません。

- ・甲のパートナー事業者との間で、乙の氏名、年齢および過去の受講記録を共同利用する場合。
- ・法令等に基づき開示を求められた場合。
- ・乙の利用規約違反行為に対して法的な措置を含む必要な措置をとる場合。
- ・その他法令上の要件を満たした場合。

3 項

甲は、乙の登録情報のうち、「個人情報」および「個人データ」に該当する情報について、個人情報保護方針（プライバシーポリシー）および「ユーザーの個人情報の取扱いについて」に則り取り扱うものとします。

第 13 条（写真および動画の利用）

1 項

当サービスでは、ホームページや SNS 等での広報活動において、学習風景を中心とした写真や動画を掲載することがあり、それらには、乙の肖像および個人情報が含まれる場合があります。乙の肖像および個人情報は、当サービスの広報活動にのみ、節度を持って使用するものとします。乙は、当サービスへの申込をもって、上記を承諾したものとみなされますが、gsainfo@gsacademy.com まで連絡することにより、掲載の中止を求めることができます。

2 項

甲は、サービスの品質向上及び管理等を目的として、当サービスにおいて提供されるレッスンの録音又は録画を行うことがあり、乙は、当サービスへの申込をもって、これに同意したものとみなされます。

第 14 条（当サービスの中断・終了）

本サービスは、やむを得ない事由がある場合には、本サービスの提供を中止または中断することができるものとします。当該中断又は終了が甲の責に帰すべき事由による場合、完全に提供されていない本サービスについては当該利用の対価の全額を無利子にて利用者が指定する口座に振り込むことによって返金します。但し、当該対価以外に利用者側で発生した、宿泊費、交通費その他の費用について、甲は一切補償しないものとします。

第 15 条（損害賠償責任）

1 項

甲は、乙が当利用規約に違反した場合、乙に対して、同違反行為により生じた直接および間接的な損害または損失の賠償を請求できるものとします。

2 項

乙による当サービスの不備・瑕疵等に基づく甲に対する損害賠償の限度額は、いかなる場合も自身が支払った基本料金（提携先が定めた、当サービスの利用料金）を超えないものとします。

第 17 条（知的財産権および所有権）

1 項

当サービスに関する商標、ロゴマーク、記載等についての著作権その他の知的財産権および所有権は、すべて甲に帰属します。乙は、甲の事前の明示の承諾なく同商標等の使用、雑誌、他のサイト上への転載等を行ってはなりません。

2 項

甲は、乙が前項に違反した場合、乙に対して、著作権法、商標法等に基づく各処置（警告、告訴、損害賠償請求、差止請求、名誉回復措置等請求）を行うことができるものとします。

第 18 条（免責事項）

1 項

乙は、自己の責任において本サービスを利用するものであり、下記の各条項に定める事項に起因または関連して生じた一切の損害について、甲がいかなる賠償責任も負わないことに予め同意します。

・当サービスの利用に際し、満足な利用ができなかった場合（以下の状況を含みますが、これらに限定されません。）。

一甲の提供する授業の内容の変更に起因する場合。

一乙が希望する特定の内容の授業が提供できなかった場合。

・当利用規約第 14 条に定める事由により授業を中止せざるを得なかった場合。

・乙のメッセージやデータへの不正アクセスや不正な改変、その他第三者による行為に起因する場合。

・当サービス、当サービスにて提供される授業の学習効果や有効性、正確性、真実性等。

・当サービスに関連して甲が紹介・推奨する他社のサービスや教材等の効果や有効性および安全性や正確性等。

・甲の提携先企業が提供するサービスの不具合、トラブル等により当サービスが利用できなかった場合。

- ・乙の過失によるパスワード等の紛失または使用不能により当サービスが利用できなかった場合。
- ・乙と他の利用者または第三者との間に紛争やトラブル等が生じた場合。
- ・当ウェブで提供するすべての情報、リンク先等の完全性、正確性、最新性、安全性等。
- ・当ウェブから、または当ウェブへリンクしている甲以外の第三者が運営するウェブサイトの内容やその利用等。

2 項

本サービスの利用に関連して、乙と他の利用者又はその他の第三者との間で紛争が発生した場合、乙は自己の責任と負担において当該紛争を解決するとともに、甲及び当サービスの提携先に生じた一切の損害を賠償するものとします。

3 項

乙が本サービスの提携先に物件を残置した場合、甲及び本サービスの提携先は、乙が当該物件の所有権その他の権利を放棄したものとみなして、これを任意に処分できるものとし、当該物件に関して一切の責任を負わないものとします。

第 19 条（当利用規約の変更）

1 項

甲は、変更の必要性、変更後の内容の相当性等の事情に照らして合理的と認める範囲で、その裁量により、当利用規約を変更することができます。

2 項

甲は、前項による当利用規約の変更にあたり、甲が適切と判断した方法にて、当利用規約を変更する旨および変更後の当利用規約の内容とその効力発生日を乙に対して公表または通知します。

第 20 条（準拠法および専属的合意管轄裁判所）

当利用規約は、日本国法に準拠して解釈されるものとします。また、甲および乙は、当サービスまたは当利用規約に起因もしくは関連して甲と乙の間で生じ

た紛争の解決について、東京地方裁判所を第一審専属管轄裁判所とすることに
予め合意するものとします。

第 21 条（授業）

講師がやむを得ない事情により乙が予約した授業を行えないこととなった場
合、甲は、代理講師を割り当てることができるものとします。代理講師が見つ
からない場合、振替授業で対応致します。

第 22 条（振替授業）

振替授業については、乙は、本サービスの提携先の授業スケジュールに基き変
更可能とします。

付則当利用規約は 2023 年 2 月 7 日より実施いたします。